

【学ぶ】 施策の柱 8

①予算事業名	学校関連情報機器管理事業	予算科目	10-1-2-36	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	幼児・小中高等学校教育の充実		
②担当部課名	教育課	事業実施 (予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	小中学校教育の充実 施策の柱8-1		
③事業内容	島内小中学校8校の授業に支障のないように、ICT関連機器の保守及び修繕を行う。 教育委員会に設置している学校サーバーが老朽化しておりインターネットを活用した調べ物学習等に支障をきたしているためサーバーの更改を行う。 又、小中学校において、コンピューターに動きを指示するために使われるプログラムを学ぶ教育が新しい学習指導要領に盛り込まれ、小学校でも2020年度から必修化されることから小学校6校のタブレットPCの導入を進める。						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	4,788,920	7,109,108	15,807,000	25,000,000	18,000,000
	計(a~d)	4,788,920	7,109,108	15,807,000	25,000,000	18,000,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称			
⑥事業計画	年度						
	平成30年度	情報機器端末等の保守及び修繕。 島内3小学校のプログラミング教育に対応するタブレットPCの導入。 教育委員会に設置している学校サーバーの更改。					
	平成31年度	情報機器端末等の保守及び修繕。 島内残りの小学校へのタブレットPCの導入。 中学校校務支援システムの導入。					
	平成32年度	情報機器端末等の保守及び修繕。 中学校へのタブレットPCの導入。					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	小学校タブレットPCの導入	目標	(/)	(80)	(45)	()	()
		実績					
	中学校タブレットPC導入	目標	()	()	()	(40)	()
		実績					
事業 効果 等 ・ 成	2020年度から必修化されるプログラミング教育を通して、児童・生徒達の論理的な「プログラミング的思考」を育む						
⑧写真及び図面							